

◎大川市公共施設等総合管理計画改訂業務 審査基準

(第1次審査)

No	審査項目	審査指標	配点
1	類似業務実績	過去5年間に他自治体における本業務と類似業務の実績があるか。	10
2	実施体制	本業務に従事する技術者等配置計画や業務実施体制適切か。また、管理技術者が常駐している等、業務についての疑問等に適宜対応できる体制が確保されているか。	10
3		本業務に従事する管理技術者が公認会計士・ファシリティマネージャー等の資格を有しているか。また、本業務もしくは類似業務の実務経験があるか。	10
4		本業務に従事する担当技術者が公認会計士・ファシリティマネージャー等の資格を有しているか。また、本業務もしくは類似業務の実務経験があるか。	10
5	実施工程	総合管理計画改定が効率よく実施できるか、提案者と本市と役割分担が明確か等について総合的に判断する。	10
6	支援内容	市職員作業量を十分に配慮し、全体工程に即した業務支援策が具体的に示されているか。市の負担軽減となるような工夫のある提案か。	10
7	業務手順	公共施設等総合管理計画改定にあたり円滑な作業手法や作業手順が具体的に示されているか。	10

合計 70

(第2次審査)

No	審査項目	審査指標	配点
1	総合管理計画改訂	公共施設等に関する現状分析や将来見通しについて、具体的かつ実現可能な改善が示されているか。その改善に対し、本市特性を踏まえた具体的かつ実現可能な提案が示されているか。仕様書にない独自の提案がされており、その内容が実行性のあるものか。事業者の専門的な知見、経験、ノウハウが活かされているか。	40
2	公共施設マネジメント	公共施設等総合管理計画改訂後におけるPDCA及び個別施設管理計画改訂につながるマネジメント手法について提案がされているか。	20
3	説明能力	プレゼンテーションにあたり、業務知識を十分に活かし、ポイントをおさえた分かりやすい説明や質疑応答への的確な対応がなされているか。	20
4	見積額	(1 - 見積金額 / 上限金額) × 50点 委託業務見積金額	50

合計 130

総合計 200